

石油産業・油田開発の雄

山下 太郎

やました たろう

出身地 横手市（旧大森町）

1889年（明治22年）～1967年（昭和42年）

鋭い国際的感覚と並外れた行動力を持ち、アラビア石油を創立。ペルシア湾海底油田開発を成功させ、アラビア太郎と呼ばれる。育英事業に熱心であった本人の遺志により、山下太郎顕彰育英会が設立された。



年譜

- 1889年 横手市（旧大森町）に生まれる。旧姓・近藤。
- 1912年 東北帝国大学農科大学（現・北大）卒業。
- 1916年 山下商会設立。穀物、鉄鋼の海外貿易に着目。
- 1924年 満鉄の社宅建設管理受注で大躍進。
- 1945年 敗戦により在外資産のすべてを失う。
- 1957年 サウジアラビアより石油開発権取得。
- 1958年 アラビア石油株式会社創立。
クウェートより石油開発権取得。
- 1960年 日産1000キロリットルの産油に成功。
- 1967年 東京都で没。78歳。